

平成28年度あきる野市教育の日 第21回 未来を築く青少年健全育成あきる野市大会

平成28年12月3日(土)秋川キララホールで開催された第21回未来を築く青少年健全育成あきる野市大会で、中学生の主張大会及び小学生の人権メッセージの発表が行われました。

中学生の主張大会は、市内在住・在学の中学生の応募者1199人の中から選ばれた14人が、日常生活を通じて考えていることや、願い、希望などを

発表しました。小学生人権メッセージ発表は、市内10小学校のうち5校の代表者が人権について考えていることを発表しました。また、市内7中学校の行事や活動などの紹介資料を各校で作成し、パネルに展示しました。発表者と発表作品は表のとおりです。

【中学生の主張大会】※各賞ごとの発表順、敬称略

賞	学校名	発表者	発表作品
「最優秀賞」 「観客賞」	東中学校	高木 晴輝	「つなぐ」
	秋多中学校	包國 芽生	「私たちの暮らしと政治」
「優秀賞」	菅生高校中等部	金川 怜央	「食と命」
	西中学校	梅津 梨彩	「皆が楽しめる社会」
	増戸中学校	工藤 春佳	「『希望』を与えるもの」
「優良賞」	菅生高校中等部	奥村 素晴	「難民を知り、考える」
	西中学校	矢坂 美来	「いじめ問題」
	東中学校	長谷川 綾香	「人との関わり」
	五日市中学校	加藤 葵	「母の存在」
	御堂中学校	青木 英里	「『戦争』という二文字」
	増戸中学校	津島 瑠杏	「動物の権利」
	五日市中学校	岩木 希	「視覚障害」
	御堂中学校	今 花織	「今、私達にできること」
	秋多中学校	池元 柊哉	「部活動を通じて」

【小学生人権メッセージ発表】※発表順、敬称略

学校名	発表者	発表作品
東秋留小学校	鳴海 美咲紀	「本当の楽しさ」
西秋留小学校	沖倉 志桜里	「だれもがふつうに暮らせる社会へ」
南秋留小学校	山中 月菜	「夢と命の大切さ」
一の谷小学校	川内谷 帆波	「高れい者とのかわり」
増戸小学校	尾作 怜皇	「大切な命」

【中学生の主張大会の入選者】※敬称略

秋多中学校		東中学校	
片山 美里	「あきる野市について」	伊藤 小佑里	「相談できる人」
宮永 乃の花	「私の宝物」	川畑 愛理	「“相手” がない世界」
沖倉 詩乃	「私とそろばん」	菊地 純可	「SNS での『関わり』」
菅原 ひかり	「将来の夢」	榎戸 凜	「夢」
吉村 桃華	「友達と過ごして」	田辺 音	「私たちのあきる野市」
西中学校		御堂中学校	
石川 珠希	「少ない意見を大切に」	荒井 環希	「児童虐待をなくす」
佐藤 柚奈	「支え合いながら生きてゆく」	江袋 莉菜	「生き物全てに良い環境を」
柴垣 千春	「障がい者殺傷事件を通して考えたこと」	陶山 財	「国際社会の中で誰かのために」
村木 麻奈	「自分の人権を自分で守る」	比留間 瑠海	「震災を見て」
柴本 理子	「甲子園女子マネージャー練習補助問題」	山本 梨沙	「交流の『わ』」
増戸中学校		五日市中学校	
武井 咲香	「福祉と障害者」	島原 こはる	「スマートフォンの使い方」
堀内 裕生	「人を愛す権利」	南澤 妃津	「部活動への思い」
小峰 華	「『社会』という障がいなくすには」	大野 瞳子	「『ふつう』って何」
野本 陽太	「『伝えていく』ということ」	杉田 光希	「『やる気』ということ」
吉沢 薫	「捨てられたゴミ」	山下 恵里菜	「殺処分について」
菅生高校中等部		磯海 みづき	
石川 琴海	「命の大切さ」	三木 颯	「障害者殺傷事件について」
宇部 由季子	「公と私の境界線」	寺内 倅大	「私たちと地震」



「最優秀賞」「観客賞」受賞
東中学校 高木 晴輝さん

平成29年成人式

平成29年1月9日(月)の成人の日、秋川キララホールにて成人式を挙行しました。式典では、来賓の祝辞や新成人代表による成人の誓いの他、青少年合唱団のリトルエコーズが歌で祝福しました。また、あきる野ルピアに設けた「おしゃべり広場」にも、多



新成人代表 代市 ゆりさん

くの成人者が集い、昔話に花を咲かせました。

全国学校歯科保健研究大会 で表彰されました！

一の谷小学校学校歯科医師の葉山裕先生が学校歯科保健の普及と向上への長年のご尽力に対して文部科学大臣から表彰されました。

葉山先生は、昭和55年度から一の谷小学校の学校歯科医をされ、あきる野市の学校保健の向上に多大なる貢献をされています。



一の谷小学校学校歯科医
葉山 裕先生